



BEAR'S LETTER

- Spring Issue -
- 2026 -

ハル



ハル



今

年もクマ牧場では子グマが誕生しました。

昨年の12月から産室（子供を産むための部屋）へ7頭のメスグマ達を移動し、冬ごもりしています。（4月末頃まで）その内5頭が今年はお母さんとなりました。また、今回出産したら頭の内、4頭が初産だったのでうまく出産できるのか、子育てできるのか、不安でいっぱいでしたが、皆立派に子育てを行っています。誰にも教えられないのに授乳、保温、巣材を整えたり、子育てを立派に行っている姿を見るととても感動します。春までは産室の子育ての様子を公開していきます。

第

二牧場に昨年生まれの1歳の子グマがデビューしました。

昨年12月に子グマ牧場を卒業して、はや2〜3か月が経ち、「バックヤードで元気にしてるかなあ」といったファンのお客様の心配もよそに、天真爛漫で元気いっぱいな姿を第二牧場で見せてくれています。

初めて、第二牧場に出てきた際、まるで元々ここで暮らしてましたよと言わんばかりの我が物顔で牧場内を走り回る姿を見た時は「あんなに小さくて12月だったのになあ」と成長をひしひしと感じました。

子グマ達の登場予定スケジュールはSNSで公開しています！要チェック！



ルカ



アイナ



モココ



アイナ・カント



カント



のぼクマ劇場

なる作



円 山動物園から新しいエゾリスが仲間入りしました。2月中旬頃に円山動物園からオスのエゾリス「こはぜ」がクマ牧場にやってきました。警戒心が非常に強く、現在バックヤードにて環境への馴化を行っています。動物は突然の環境変化に弱いため、好物のクルミを与えながら、なるべく個体を刺激しないようにゆっくりに動きでお世話をしています。その成果もあってか、搬入してから数週間たつと少しづつ飼育員に対して驚く姿も減ってきました。手から餌を食べてくれるようになるまで飼育員の葛藤は続きます。また、新しい環境に無事慣れてくれたらリスの杜にてお披露目も行いますのでこちらも楽しみに！リスの杜の新入りにごっこ期待！

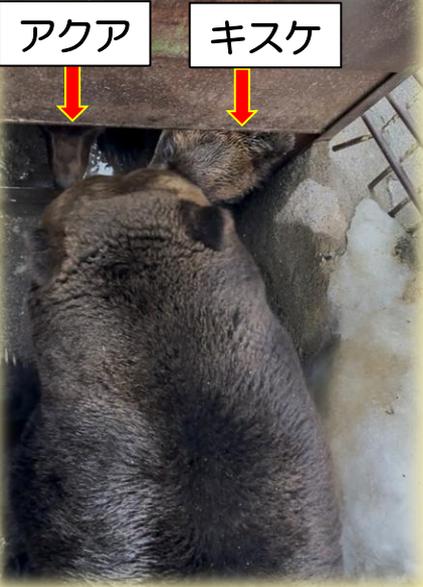
搬入直後のこはぜ 2月21日



オスグマ合流奮闘記



現在、エゾヒグマのオス「アレン」(4歳)「アクア」(3歳)「キスケ」(3歳)の3頭が暮らす群れに、「ダイチ」(9歳)が合流できるよう、練習を進めています。始めに、それぞれの性格をご紹介します。アレン:どのクマに対してもフレンドリー。アクア:好奇心旺盛で、のんびり屋さん。キスケ:少し抜けているところもあるのんびり屋さん。ダイチ:落ち着いているが、遊ぶ時はとことん遊ぶタイプ。4頭とも、個性豊かな性格をしています。最初に合わせたのは、アレンとダイチの2頭です。体格に差がなく、性格の相性も良いのか、初めの頃から良好な関係が見られ、たくさんレスリング(模擬闘争)をして親睦を深めていました。時々エキサイトし過ぎて喧嘩に発展することもありますが、喧嘩の後でもまた仲良くレスリングをしている様子が確認されています。アレンとの合流に続き、現在はキスケとアクアの2頭とダイチの合流練習を進めています。年齢差があるため体格差は大きいものの、鼻先を合わせたり、アクアやキスケがダイチの頭に軽く触れても怒らない様子が見られています。しかしながら、まだダイチとの関係性が十分に深まっていない部分もあるため、今後も引き続き慎重に練習を進めていく予定です。



ダイチとキスケ、アクアの扉越しのお見合いの様子=2月

編集担当の呟き

季節は春を迎え、北海道の長く厳しい冬も遂に終わりを迎えました。ついこの前まで「寒いなあ」と作業中ガタガタ震えていたのが、気温が高い日が増え、バックヤードの雪解けも進み、作業がしやすくなりました。季節の移り変わりは早いものです。さて、春といえば新生活、新生活といえは挑戦!のほりべつクマ牧場も今年は挑戦の年になりそう。GWや夏休みなどの大型連休に向けて武者震いしています。個人的な話になりますが、編集担当も最近本格的な中華料理に「挑戦」してみようと中華鍋を購入しました!いくつかになっても新しいことに挑むというのは良いものです。皆様も良い新生活を送ってください!次回夏号でお会いしましょう。それでは!



レスリングをするアレン(左)とダイチ(右)=3月1日